

一般質問

『町づくりは人づくり』
 町民一人ひとりが共に手を
 取り合い、協力して初めて町づ
 くりができると思っています。
 串本町に観光客が来て、「心
 が癒され、来てよかった。又、
 来たい。」と人情があつて、ええ
 町や。」と思つてもらえるよう
 な「町づくり、人づくり」の基
 本は挨拶運動であると考えま
 す。

挨拶運動で地域の子ども達
 やお年寄りを見守り、安心・
 安全な町にしていきます。
 町民全体が気持ちよく挨拶が
 できている町にしていきます。
 町の中核である町長はじめ町
 職員、そして私達職員が率先
 して挨拶運動を実行し、「町づ
 くり、人づくり」を取り組んで
 いければと考えています。
 串本町向上の為に、取り組
 まなければならぬ課題につ
 いて質問しました。



橋爪 和雄

今回の私の質問

- 挨拶運動の取組みについて。
- 意見箱の対応について。
- 職員の意識向上について。
- くしもと病院の広報につい
- て。正確な情報提供について。
- たため池のハザードマップに
- ついて。
- 避難道路・避難場所の案
- 内看板について等質問しまし
- た。



神野川避難路

【三月議会 一般質問】
 昨年の東日本大震災から一
 年が経過しました。大勢の死
 者・行方不明者が出た未曾有
 の大災害でありました。こう
 した被害は他人事でなく、早
 急に対策を講じる必要があ
 ると思います。そうした中町
 長は、避難道路の整備、小・
 中学校・消防団員用にライフ
 ジャケット・ヘルメットの配備
 等、町民の命を守るための手
 立てを他の市町村に先駆けて
 やつてくれたと思います。
 平成二十四年度の当初予
 算では、防災関係予算は前年
 度の4倍も計上されていて、
 町長の町民の命を守る、安
 心・安全な町づくりへの意気
 込みを感じます。町長は、ま
 だまだ防災に力を入れていか
 なければならぬと思います



沼谷 美次

（町長）県の方向性を待つま
 でもなく、町として今できる事
 に最善を尽くして、今後とも
 町民の皆さん方の協力を得な
 がら、共に安全な町づくりの
 ために取り組んでいきたい。

○ 防災無線について
 現在屋外子機は地上1.5m位
 の高さにあると思いますが、
 津波の際水に浸かって使用で
 きないと思います。できるだ
 け長い時間避難放送するた
 め、できるだけ高いところに
 付け替えては。

（防災対策室長）屋外子機ボツ
 クスは水密性でないので、今後
 デジタル化する中で、できる
 だけ高いところという事で
 検討していきたい。

○ 低地にある保育所・幼稚園
 の高台への移転の考え方は
 （副町長）保育環境検討委員
 会ではそういう考え方の論議
 が中心で、移転すべきである
 という意見がほとんどであつ
 たと思っております。私たち
 の町におきましても、国の考
 え方を基に幼保一化を考
 えて、高台に移転するという方
 向を目指す時期がもう早
 急に迫ってくるのではないかと
 思っております。

一般質問

- 【3月議会 一般質問】
1. 平成の目安箱について
 (1) 何件くらいの意見書があつ
 たか。町の対策対応について。
 2. 防災対策について
 (1) 上野山に建設された備蓄
 倉庫の活用と対応。
 (2) 40tタンク(水道水)の使用
 方法と管理。
 (3) 9月3～5日に接近した台
 風12号の対応。
 (4) 古座地区の停電と断水への
 対応。
 (5) 水道パイプポンプ故障の対
 応。(石綿管の現在の長さ)
 3. 観光客の増減と雇用保
 持について
 (1) 22、23年度の減った原因と
 現在。
 (2) マルハニチロのマグロ養殖と
 雇用。



椿谷 勲



上野山防災広場と備蓄倉庫

4. 串本町の年次計画と実
 施について
 (1) 水道施設、新病院建設。
5. 行財政改革について
 (1) 行財政改革、4月からのグ
 ループ制の導入。

- 【三月議会 一般質問】
- (一) 農林漁業の振興策について
 ○ 漁業資源を大きくむ森林
 保全と林業の再生、遊休農
 地の活用と体験型農業の推
 進について当局の考え方。
 - (二) 観光振興について
 ○ 日ト友好の発祥の地とし
 て檜野地区へ看板の設置と田
 並地区へケンケン漁発祥の地
 としての看板設置を。
 ○ 檜野園地内にある句碑の
 移転。
 ○ トンボロの町を活かした観
 光施策。
 - (三) 日ト友好映画製作について
 ○ 今日までの取り組み状況
 と今後の対応について。



寺町 忠



レイディワシントン

- 【六月議会 一般質問】
- (一) レイディワシントン号来航
 の歴史事実と日米修交記念館
 のリニューアルについて
 ○ ペリーの黒船より六十二
 年も前に檜野に来航した史
 実の周知と今後の取り組み。
 ○ 老朽化した日米修交記念
 館のリニューアルと展示物の
 充実を。
 - (二) 地震津波対策について
 ○ 最大16mとされる津波に
 現状の避難所は安全か？
 ○ 町内で百十五ヶ所の要望
 のある避難場所・避難路の整
 備を早急に取り組むべきでは